

最近のタイヤ空気充てん作業死亡事故 記事

交換中にタイヤ破裂、風圧で2m飛ばされ死亡

22日午後6時40分頃、北海道平取町振内町の自動車整備会社「XXXXXXXXXX」の工場で、同社社長のXXXXXXさん(60)が、破裂したトラックのタイヤの風圧で約2メートル飛ばされ、アスファルトの地面にたたきつけられた。XXXXXXさんは病院に搬送されたが、約2時間後に死亡が確認された。道警門別署の発表によると、XXXXXXさんは同町に住むトラック運転手の依頼を受け、10トントラックのタイヤの交換作業をしていた。左後輪の内側のタイヤ1本が破裂したといい、同署で原因を調べている。

【2018.10.23 YOMIURI ONLINE】

重体の男性死亡、二戸市の作業事故

二戸市XXXXXXXXXXのガソリンスタンド、XXXXXXXXXXで10日起きたタイヤ交換作業中の事故で、重体となっていた同市XXXXXXXXXX、同店従業員XXXXXXさん(39)は、13日午後1時23分、脳挫傷などのため同市内の病院で死亡した。二戸署によると、XXXXXXさんは1人で中型ダンプのタイヤを付け替え作業中、タイヤをホイールに固定する鉄製リングリムが吹き飛び、頭部を直撃したとみられる。

【2016.1.14 岩手日報】

ガソリンスタンドでタイヤ破裂、空気入れていた男性店員が死亡 ※空気補充中の事故

22日午後4時50分ごろ、滋賀県XXXXXXXXXX、国道1号沿いのガソリンスタンド「XXXXXXXXXX」で、店員のXXXXXXさん(49)＝同県XXXXXXXXXX＝が、大型トラックのタイヤに空気を入れていたところ、タイヤが破裂。その衝撃でXXXXXXさんはあおむけに倒れて意識がなくなり、搬送先の病院で死亡が確認された。滋賀県警甲賀署によると、死因は破裂の衝撃による「大動脈解離」とみられる。当時、ガソリンスタンドには店員や客ら数人がいたが、他にけが人はなかった。同署で事故原因を詳しく調べている。同署によると、XXXXXXさんはトラック助手席側の後輪タイヤ(直径約80センチ)に、空気をエアコンプレッサーで入れていて、タイヤが突然破裂。音を聞いて駆けつけた別の男性店員が、あおむけに倒れているXXXXXXさんを見つけ、119番通報した。

【2014.12.23 産経新聞大阪本社版 HP】

タイヤ交換中の男性死亡

18日午後2時35分ごろ、沼津市XXXXXXXXXXのXXXXXXXXXX沼津営業所で、フォークリフトのタイヤが破裂し、タイヤの交換作業をしていた同社社員のXXXXXXさんの胸にタイヤの金属部品が直撃した。XXXXXXさんは搬送先の病院で死亡した。沼津署が破裂の原因を調べている。

【2014.8.19 静岡新聞】

タイヤ破裂、重体だった女性自衛官が死亡

陸上自衛隊XXXXXXXXXXで10日、大型車両のタイヤが破裂し2人が負傷した事

故で、重体になっていた第1後方支援連隊所属の女性1等陸士(20)が13日午後、外傷性くも膜下出血で死亡した。

同駐屯地によると、女性陸士は10日午前11時ごろ、同駐屯地車両整備工場で、男性2等陸曹(37)とともに大型車両のタイヤに空気を入れていたところ、チューブが破裂。吹き飛んだタイヤが2人を直撃した。男性陸曹は頭などにけがをして入院中という。

【2013.4.13 毎日新聞 HP】

トレーラーのタイヤが破裂 男性運転手死亡 室蘭 ※空気補充中の事故

15日午後1時5分ごろ、室蘭市■■■■の運送会社「■■■■」で、同市■■■■、運転手■■■■さん(52)がトレーラーのタイヤに空気を入れていたところ、タイヤが破裂。■■■■さんは風圧で飛ばされ、病院に運ばれたが、肺と心臓の出血性ショックで間もなく死亡した。室蘭署によると、■■■■さんはコンプレッサーを使いタイヤのすぐ近くで作業していた。破裂した際、タイヤの破片は飛び散らず、■■■■さんに外傷はなかったが、タイヤの亀裂から出た風圧で内臓が損傷したという。同署は■■■■さんが誤って空気を入れ過ぎたとみて、詳しい原因を調べている。

【2010.11.16 北海道新聞 HP】

修理中にタイヤ破裂、店長死亡 藤井寺の販売店 大阪

29日午前11時45分ごろ、藤井寺市岡のタイヤ販売店「■■■■」で、車のタイヤの修理をしていた同市在住の店長、■■■■さん(42)が、大型ダンプカーにタイヤを取り付けようとしたところ、突然タイヤが破裂。■■■■さんは倒れ、意識不明となった。東大阪市内の病院に搬送されたが、約1時間後に死亡した。

羽曳野署によると、■■■■さんはダンプの最後輪のタイヤ(直径約1メートル、約100キロ)の空気漏れを修理し、車体に取り付けようとしたところ、タイヤが破裂したという。

破裂音を聞いて駆けつけた男性店員が、あおむけで倒れている■■■■さんを見つけて119番した。■■■■さんに目立った外傷はなく、タイヤに約40センチの亀裂があることから、同署はタイヤ破裂による衝撃が原因で死亡した可能性があるとして調べている。

【2010.7.30 産経新聞 HP】

パンク修理中 顔にタイヤ直撃 砂川で男性死亡

7月29日午後4時ごろ、北海道砂川市■■■■の■■■■の作業場兼倉庫内で、ダンプカーから外したタイヤのパンクを修理していた同社社員■■■■さん(49)＝同市■■■■＝が跳ね上がったタイヤで顔を強く打ち、間もなく死亡した。砂川署によると、タイヤは直径が約1メートルで、重さはホイールを含め約80キロ。同署は■■■■さんが床に置いたタイヤにコンプレッサーで空気を注居中、タイヤが突然跳ね上がって■■■■さんの顔を直撃したとみて、詳しい原因を調べている。

【2010.7.29 北海道新聞HP】